

2020年9月期 ミニディスクロージャー



TOMATO通信

第138期 営業の中間ご報告
(2020年4月1日~2020年9月30日)



がんばろう!岡山

津山まなびの鉄道館(津山市)



取締役社長 高木晶悟

新型コロナウイルス感染症の拡大により影響を受けておられる皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

平素よりトマト銀行をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

このたび2020年度中間期のミニディスクロージャー（営業の中間ご報告）を作成いたしましたので、ご高覧ください。

2020年度上半期の業績

地域金融機関を取り巻く環境は、人口減少や少子高齢化をはじめとする地域社会の構造的な課題に加え、低金利政策の長期化などから厳しさを増しています。さらにコロナ禍は地域経済のみならず、全世界経済へ大きな影響を及ぼしています。政府が4～5月に出した緊急事態宣言を受け、外出の自粛や店舗の休業などで経済活動が縮小し、4～6月期のGDPは戦後最悪のマイナス成長に落ち込みました。その後、特別定額給付金や数々の消費刺激策により、経済活動は戻りつつあるものの、元の状態になるまでにはしばらく時間を要す見込みです。

このような環境のもと、当社の2020年度上半期の経営成績は、次のとおりとなりました。

業容につきましては、預金残高は、個人預金、法人預金とも順調に増加し、2020年3月末比449億円増加しました。貸出金残高は、コロナ禍の影響を受けられた中小企業の皆さまへの資金繰り支援を中心に増加し、2020年3月末比204億円増加しました。

損益につきましては、経常収益は低金利政策の長期化を背景とした資金運用収益の減少を主因として前年同期比2.8%減の83億86百万円となりました。経常利益は営業経費が減少したことなどから、前年同期比43.9%増の7億65百万円、中間純利益は前年同期比59.2%増の5億37百万円となりました。低金利環境が続くなかで減収とはなりましたが、経常利益、中間純利益はともに増益となり、中間期の業績予想を大きく上回ることができました。

株主の皆さま、お客さまへのメッセージ

コロナ禍に関連するご融資全体の実行件数は、9月30日までで3,300件を超えております。このように短期間に多くの資金繰り支援ができましたのは、5年半前からはじめた「本業支援」活動の成果であると実感しております。「本業支援」活動は日頃からお客さまに徹底的に寄り添い、お客さまの経営課題の解決や夢の実現のお手伝いをする取り組みです。これからも資金繰り支援に万全を期すとともに、販路拡大支援や補助金・助成金の申請サポート、そして当社の役職員が消費者になることによって購買支援を行う「トマトお客さま応援プロジェクト」などに取り組み、コロナ後の新しい社会での力強い回復を全力で後押ししてまいります。

今回の厳しい状況下で、当社は大変な時こそお客さまに徹底的に寄り添い、創業時から継承している「相互扶助」の精神を胸に、これまで「本業支援・最適提案」活動で培ってきた経験や知識を活かし、「土砂降りの雨の時にも傘を差し出す」この姿勢を貫く方針です。これからも地域金融機関としての使命を果たしてまいりますので、地域の皆さま、株主の皆さまにおかれましては、引き続き変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2020年 12月

中期経営計画 「第2次 未来創生プラン」

2018年4月～2021年3月（3カ年）

基本方針

お客さまに徹底的に寄り添い、当社のビジネスモデルである「本業支援」「最適提案」を更に深化することで、お客さま・地域・当社の持続的成長・発展を実現する。

重点目標

ビジネスモデルの深化を通じた地域経済活性化への貢献および収益力の強化

持続的・安定的な成長を支える確固たる経営基盤の確立

全社員が活躍できる働き方改革の促進

ビジネスモデルの更なる深化 ～本業支援「二刀流作戦」の推進～

本業支援 第1フェーズ

トマト未来創生プラン
(2015年度～2017年度)

本業支援 第2フェーズ

第2次 未来創生プラン
(2018年度～2020年度)

本業支援の更なる深化

(2021年度～)

お客さまの「稼ぐ力の向上」

主な支援メニュー

創業・新事業支援

販路開拓支援

M&A支援

事業承継支援

海外進出支援

コスト削減支援

事業の
本業支援

お客さまの「稼ぐ力の向上」と
お客さまの「財務基盤の強化」

二刀流作戦

事業の
本業支援



財務の
本業支援

持続可能な
ビジネスモデルの確立

お客さまの夢の実現に向けて
地域経済の活性化に向けて



ここが POINT

事業の
本業支援

お客さまの将来ビジョンや課題などをしっかりと理解し、その実現や課題解決に向けた最適な提案を行うことで、事業の成長をご支援する活動

財務の
本業支援

事業性評価やキャッシュフローの把握などにより、お客さまの資金繰りや財務基盤の強化などをご支援する活動

夢をかなえ、地域の未来を創造する銀行へ

法人のお客さまへの **お客様の経営課題・ニーズに応じた事業・財務の本業支援** を積極的に展開します

おかやま共創パートナーシップ

おかやま共創
パートナーシップ

当社、中国銀行、日本政策金融公庫、岡山県信用保証協会が参加する「おかやま共創パートナーシップ」では、それぞれのノウハウや人材資源を活用し、地域経済の活性化につながるさまざまな取り組みを行っています。

- 2020年5月 岡山県主催「新型コロナウイルス対応支援策に関する緊急特別相談会」への相談員派遣
- 2020年5月 新型コロナウイルス感染症に関するWEB相談窓口の設置
- 2020年9月 「事業継続力強化計画策定オンラインセミナー」の開催

創業・新事業

トマト創業支援ファンド

地域の創業・新事業展開を目指すお取引先の支援を目的に設立した「トマト創業支援ファンド」は、2020年9月末時点で、投資先数11社、累計投資額143百万円となりました。

New 第12号案件

トマト創業支援ファンドの第12号案件として、株式会社オーディオストック（岡山市）へ出資しました。

株式会社オーディオストックは、「音楽を生み出す人をハッピーにする」というビジョンのもと、全国の音楽クリエイターから作品を預かり、クリエイターの収益化を支援するサービスを展開しています。動画やゲームなどのBGMとして音楽を提供するサービス「Audiostock」を主力事業とし、新たなサービスの開始や事業連携の拡大を行っており、今後も更なる発展が期待できることから出資を決定しました。



トマトセレクト相談会の様子

成長

商談会による販路拡大支援

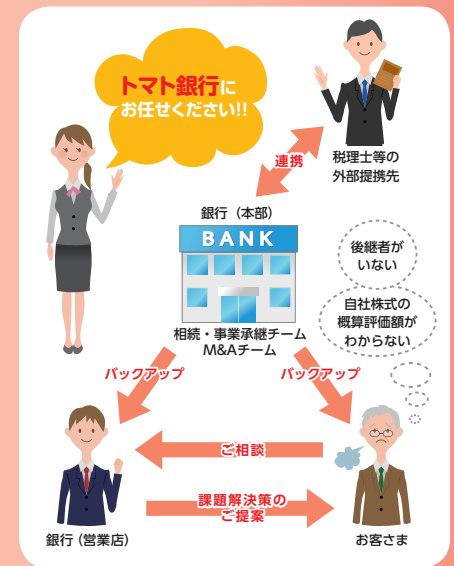
お取引先の販路開拓や調達先拡大を目的としたさまざまな商談会を開催しています。2020年8月には、オンラインによるバイヤー目線での小規模商談会「トマトセレクト商談会」を開催しました。第1回目となる本商談会では、当社お取引先6社が参加しました。

成熟

相続・事業承継支援

当社では、専門性の高いスキルを持つ社員を配置した相続・事業承継チームおよびM&Aチームを設置し、外部提携先と連携して、お取引先の課題解決を支援しています。

2020年7月には、資産承継や相続のニーズにお応えするため、遺言代用信託および暦年贈与型信託の取り扱いを開始しました。



コロナ禍への対応

当社は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、直接的・間接的に影響を受けられたお客さまをご支援するため、「新型コロナウイルス関連肺炎の発生に伴う相談窓口」を設置するとともに、「トマト新型コロナウイルス対応特別融資」の取り扱いを実施しており、お客さまからの資金繰りのご相談などに対して、今後も真摯に対応いたします。

個人のお客さまへの **最適提案** お客様のライフプランに合わせた最適な商品・サービスを提供します

独身世代



ためる

- 総合口座
- 財形預金
- スーパー積金

かきる

- マイカーローン
- カードローン



運用する・そなえる

- 積立投資信託
- つみたてNISA

便利につかう

- 給与振込
- トマト・MOTTOカード
- トマトMastercard®デビット
- トマト銀行アプリ



ファミリー世代



ためる

- 定期預金
- 財形預金

かきる

- 住宅ローン
- リフォームローン
- 教育ローン
- フリーローン



運用する・そなえる

- 投資信託・積立投資信託
- NISA・つみたてNISA・ジュニアNISA
- 個人型確定拠出年金 (iDeCo)
- 保険商品

便利につかう

- 取引ステージ優遇サービス「トマト・スマイルプログラム」
- 住宅ローンセミナー
- インターネット・モバイルバンキングサービス

シニア世代



ためる

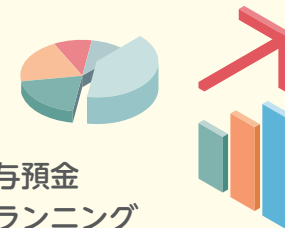
- 退職金運用向け金利優遇サービス「セカンドプラスα」

かきる

- 空き家活用ローン
- セカンドライフ応援ローン
- 先進医療ローン

運用する・そなえる

- 投資信託
- NISA
- 保険商品
- 教育資金贈与預金
- 財産承継プランニング
- 遺言代行信託
- 暦年贈与型信託



便利につかう

- 年金受取
- 年金相談会
- 相談セミナー



便利なWEB完結型商品

当社普通預金口座を

お持ちの場合

お申し込みからご契約まで

ご来店が不要！



トマト銀行がもっと身近に！ 無料

トマト銀行アプリ

24時間365日いつでも口座残高・入出金をご確認いただけます！

<トマト銀行アプリ主な機能>

残高・入出金の明細照会ができる!!

通帳記載に手元で確認! インターネットバンキングの契約がなくてもOK! 最大5口座の登録が可能!

ダウンロードはこちら

トマト銀行の口座はお持ちですか？

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため「新しい生活様式」で日常生活を送るコロナ後の社会では、トマト銀行の口座と便利なサービスがお役に立ちます。
トマト銀行を是非ご活用ください！

WEBやアプリも機能充実

預金口座は、入出金や公共料金等のお支払い、お給料や年金のお受け取り、定期預金の預け入れなどが代表的なご利用方法ですが、今はそれだけではありません。

トマト銀行では、預金口座をベースにした便利なサービスを多数ラインナップ。

店舗に行かなくても、残高や入出金明細の確認ができるアプリや、お借り入れのお申し込みからご契約までWEBで完結できるローン商品など、『新しい生活様式』を実践しながらさまざまなサービスをご提供できます。

豊富なサービスの一部を
次ページでご紹介します。

フリーローン

アプリ

トマト・MOTTO
カード

カードローン

インターネット
バンキング

インターネット
投信

トマト
Mastercard®
デビット

預金口座が
あると
アレコレ便利！

MOMOTARO

WEBで完結！インターネット専用支店

「ももたろう支店」

- ▶ ATM手数料がお得！
- ▶ いつでも・どこでもご利用可能！
- ▶ ご来店不要！

くわしい内容はホームページをご覧ください！



トマト銀行がコロナ後の「新しい生活様式」をサポートします!

クレジットカード一体型

トマト・MOTTOカード

キャッシュカードとクレジットカードが1枚になったカード。トマト銀行ATM時間外利用手数料が無料でご利用可能です。



WEBで簡単お申し込み可能

トマトMastercard®デビット

ご利用と同時にお客様の銀行口座からお引き落としができる便利なカードです。ご利用金額の0.2%がキャッシュバックされます。



いつでも!どこでも!

個人インターネットバンキング

銀行に行かなくてもお振り込みなどができる、個人のお客様への便利なサービスです。パソコン・スマートフォンでご利用可能です。



手元で残高・入出金の明細確認

トマト銀行アプリ

スマートフォンがあれば、いつでもどこでも残高や入出金明細を確認できます。キャンペーン情報の入手や各種ローンのお申し込みもできます。



使い道アレコレ! WEBで完結

フリーローン「充実生活」

ご契約のお手続きがWEB(パソコン・スマートフォン)で完結します。お借り換えにも対応可能なお使い道自由のローン商品です。



もしもの備えに! WEBで完結

カードローン「Q-Li」

ご契約のお手続きがWEB(パソコン・スマートフォン)や郵送で完結します。トマト銀行ATM以外にも提携ATMで便利にご利用いただけます。



お役立ち情報をお届け!

LINE公式アカウント

トマト銀行のLINE公式アカウントは、友達登録いただくとお得なサービスやお役に立つ情報をLINEでお届けします。



ご来店不要でお手続き可能

インターネット投信サービス

投資信託の購入・解約・照会などのお取り引きが、WEB(パソコン・スマートフォン)でいつでも簡単にご利用いただけます。



SDGs/ESGの取り組み



トマト銀行グループSDGs宣言

トマト銀行グループは、「夢をかなえ、地域の未来を創造する銀行」という経営ビジョンのもと、金融サービスの提供を通じてSDGsの達成に貢献し、地域の社会・環境課題の解決と持続的な成長に取り組んでまいります。

当社は、ESG（環境・社会・ガバナンス）に関する社会的課題の解決に積極的に取り組むとともに、国連が提唱するSDGs（持続可能な開発目標）の達成に貢献することで、持続可能な地域社会の実現に取り組んでいます。

地球環境の保全

環境に配慮した企業活動とお客さまの環境保全の取り組みを応援することにより、持続可能な地球環境の保全に貢献します。

地域経済の活性化

お客さまの多様なニーズに応じた本業支援活動を通じて、地域経済の活性化に取り組めます。

重点テーマ

豊かなくらしの実現

お客さま本位の最適な金融サービスの提供と地域社会の課題解決に積極的に取り組み、豊かな地域社会の実現を目指します。

ダイバーシティの推進

すべての社員が能力や個性を最大限発揮し、働きがいを感じる職場環境づくりに取り組めます。



「トマト銀行環境方針」の策定

2009年に「トマト銀行環境方針」を策定し、全役職員参加による環境保全活動への取り組みを、積極的かつ継続的に行っています。



業務を通じた環境への取り組み



● トマトECO（エコ）定期預金

森林整備や緑化推進など、様々な環境保全活動にお役立ていただくため、お預入総額の0.1%（上限30万円）を「緑の募金」（公益社団法人岡山県緑化推進協会）へ寄付するペーパーレス預金「トマトECO（エコ）定期預金」を、2009年より毎年取り扱っています。



トマトECO（エコ）定期預金 贈呈式

地域における環境配慮活動

● 一級河川「旭川」一斉清掃へのボランティア参加

岡山県の一級河川「旭川」の一斉清掃に、2002年より毎年当社役職員がボランティアスタッフとして参加しています。



旭川一斉清掃

オフィスにおける環境配慮活動

オフィスにおける省エネルギー・省資源およびリサイクル活動を推進し、環境への負荷低減に取り組んでいます。

- ▶ 環境に配慮した店舗づくり（太陽光発電設備、LED照明等）
- ▶ 電力使用量の削減、リサイクルの推進
- ▶ クールビズ、ウォームビズの実施



倉敷営業部 太陽光発電設備

ESGってなに？

ESGとは、環境(Environment)、社会(Social)、ガバナンス(Governance)の頭文字を取ったものです。近年、企業の持続的な成長のためには、ESGが示す3つの観点が必要だという考え方が世界的に広まっています。



S



地方創生への取り組み

●トマト学校寄付型私募債

お客さまよりいただく私募債発行手数料の一部を利用して、地域の学校等へ図書やスポーツ用品等を寄贈するトマト学校寄付型私募債を取り扱っています。

私募債の発行により、お客さまは資金調達と同時に社会貢献活動にも取り組むことができます。



トマト学校寄付型私募債 贈呈式

ユニバーサルデザインの推進

●ユニバーサルデザイン研修・認知症サポーター養成講座

当社では、年齢や障がいの有無に関わらず、すべてのお客さまに安心・安全にご利用いただける銀行を目指して、ユニバーサルデザインの取り組みを推進しています。

高齢者や認知症、障がい者等の方への理解を深め、応対力の向上を図るため、新入社員研修に「ユニバーサルデザイン研修」、「認知症サポーター養成講座」を取り入れ、継続的に実施しています。

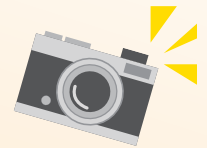


岡山の魅力を発信

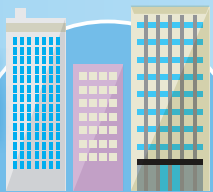
●トマト銀行カレンダー写真コンテスト

当社では、岡山の魅力発信を目的として、2011年より、岡山の魅力あふれる写真を広く一般の方より募集し、優秀作品を当社カレンダー写真として採用する「トマト銀行カレンダー写真コンテスト」を毎年開催しています。

入選作品は、当社ホームページで公表しています。



G



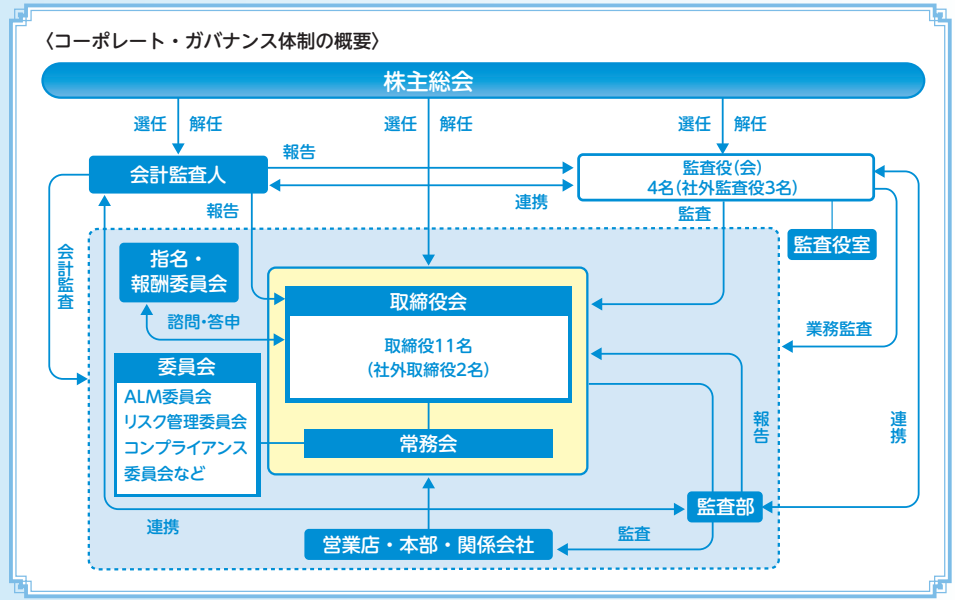
Governance ~ガバナンス~

コーポレート・ガバナンスの充実

当社は、公正で透明性のある意思決定を実現するため、適切なコーポレート・ガバナンス体制を構築しています。また、豊富な経験と高い専門知識を有する社外取締役2名（うち女性1名）、社外監査役3名を選任し、監査・監督機能の実効性を確保しています。

指名・報酬委員会の設置

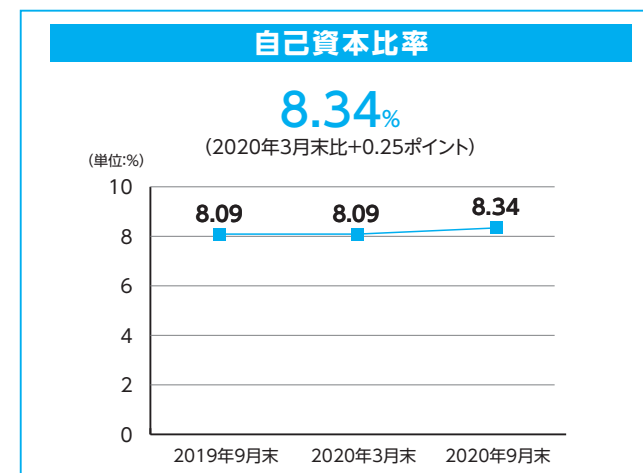
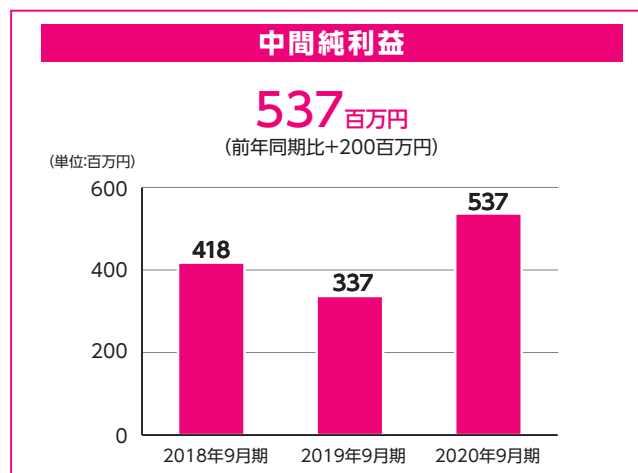
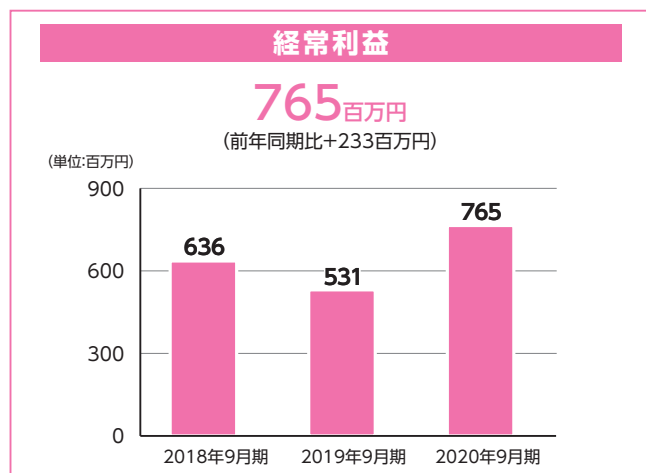
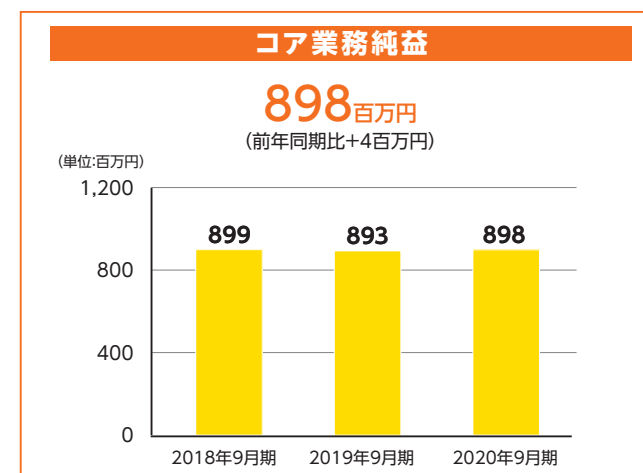
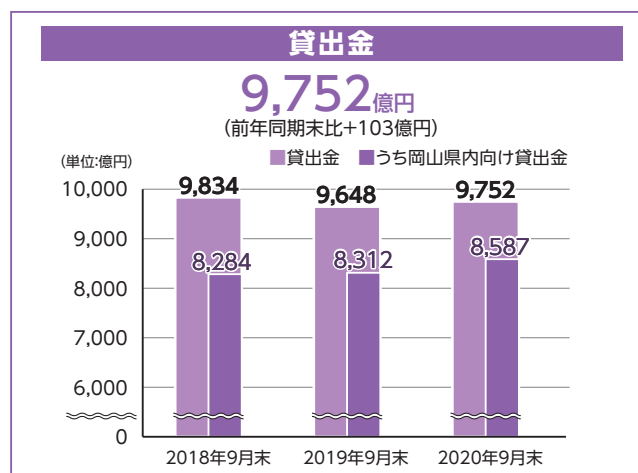
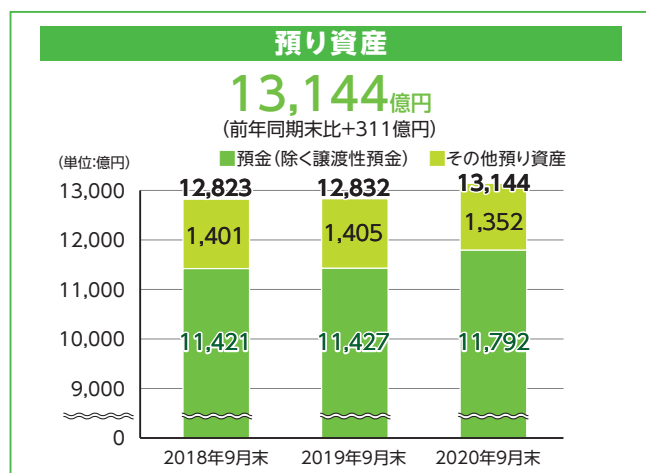
2020年4月には、取締役等の指名・報酬等に関する取締役会の機能の独立性・客観性・説明責任を強化し、コーポレート・ガバナンスの充実を図るため、独立社外取締役を委員長とする取締役会の任意の諮問機関「指名・報酬委員会」を設置しました。



2020年9月期 業績ハイライト (単体)

- ・ 預り資産は、預金残高が個人預金、法人預金とも順調に増加したことなどから、前年同期末比311億円増加して1兆3,144億円となりました。
- ・ 貸出金は、コロナ禍の影響を受けたお客さまからの相談に対して迅速な対応を行い中小企業向け貸出が増加したことなどから、前年同期末比103億円増加して9,752億円となりました。岡山県内向け貸出金についても、前年同期末比274億円増加して8,587億円となりました。

- ・ コア業務純益は、低金利政策の継続による貸出金利息の減少などにより資金運用収益は減少したものの、営業経費の削減などにより、前年同期比4百万円増益の898百万円となりました。
- ・ 経常利益は、コア業務純益の増加に加え与信関連費用が減少したことなどにより、前年同期比233百万円増益の765百万円となり、中間純利益は前年同期比200百万円増益の537百万円となりました。



当社の概要 (2020年9月30日現在)

本店所在地 …… 岡山市北区番町2丁目3番4号

創立年月日 …… 1931(昭和6)年11月9日

資本金 …… 178億1,000万円

預金 …… 1兆1,792億円

貸出金 …… 9,752億円

店舗数 …… 61カ店(岡山県53カ店、兵庫県4カ店、
広島県・大阪府・東京都各1カ店、
インターネット支店1カ店)

社員数(嘱託・パート社員除く) …… 833名

役員 (2020年9月30日現在)

取締役社長 (代表取締役)	高木晶悟	取締役	横井手慎也	取締役※1※3	上岡美保子
常務取締役	中山雅司	取締役	延永邦彦	常勤監査役	古武卓弥
常務取締役	福井康人	取締役	井上正樹	監査役※2※3	吉岡かず巳
常務取締役	坂手計之	取締役	中浩二	監査役※2※3	三宅のぼる
常務取締役	畠田洋之	取締役※1※3	小川ひろし	監査役※2※3	奥田哲也

※1は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。※2は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。※3は、東京証券取引所へ届出を行っている独立役員であります。

トマト銀行グループ (2020年9月30日現在)

トマトビジネス株式会社	トマトカード株式会社	トマトリース株式会社
銀行業務の後方事務	クレジットカード業務	リース業務
当社出資比率 100%	当社出資比率 100%	当社出資比率 100%

株式の状況・株式のご案内 (2020年9月30日現在)

株式の状況

- 発行済株式総数 … 18,679,030株 (普通株式11,679,030株、
第1回A種優先株式7,000,000株)
- 株主総数 … 7,616名 (普通株式7,598名、第1回A種優先株式18名)

株式のご案内

- 決算日 毎年3月31日
- 定時株主総会 毎年6月に開催します。
- 基準日 定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日
中間配当金 毎年9月30日
その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。
- 公告方法 電子公告とします。
インターネットホームページ
<http://www.tomatobank.co.jp/>
ただし、電子公告を行うことができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞および岡山市において発行する山陽新聞に掲載して公告します。

- 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

- 株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先 ☎0120-782-031

(インターネットホームページURL)
<https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】
証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、左記の電話照会先にご連絡ください。

【特別口座について】
株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である左記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、左記の電話照会先をお願いします。

<単元未満株式の買取または買増請求について>
単元未満(100株未満)の株式につきましては、買取または買増を請求いただくことができます。その手続きを希望される場合には、単元未満株式が証券会社等の口座に記録されている株主様はお取引の証券会社等へ、特別口座に記録されている株主様は特別口座の口座管理機関(三井住友信託銀行株式会社 ☎0120-782-031)へ、それぞれお申し出ください。

津山市

蘭学の故郷 津山市と医療

津山市は江戸時代後期から幕末、明治初期にかけて、内科医学のほか様々な蘭学（洋学）を日本に紹介し近代日本の礎を築いた医人、偉人たちが多数輩出した蘭学先進地です。

津山洋学資料館



この資料館には、西洋の内科医学を初めて紹介した宇田川玄圃（うだがわけんずい）や、幕末の対米露交渉に活躍した箕作阮甫（みつくりげんぽ）など、津山ゆかりの蘭学者らの資料を展示しています。



常設展示は主に3つの部屋に分かれ、開国の時代から明治維新へと時代を追って津山の洋学を学べます。歴史の授業で一度は聞いたことのある「解体新書」の初版本も展示されています。

津山観光スポット



津山城（鶴山公園）

津山城は、本能寺の変で討死した森蘭丸の弟森忠政が、鶴山（つるやま）に築いた平山城です。天守の南東側の備中櫓（びちゅうやぐら）は、築城400年の記念事業として復元され、木造一部2階建てで屋根は本瓦葺きの入母屋造り、内部は全室畳敷きという特徴を持っています。城跡は「さくら名所百選」にも選ばれた西日本有数の桜の名所となっていて、桜の季節には毎年多くの人々が訪れ、津山のシンボリックな場所になっています。また、2006年には「日本100名城」に認定されました。

衆楽園

衆楽園は、森家二代目藩主長継（ながつぐ）が、明暦年間（1655～57）に京都から作庭師を招いて作らせた廻遊式の庭園で、京都御苑内にある仙洞御所（せんとうごしょ）を模したものとされています。また、この庭園を受け継いだ松平家の九代藩主慶倫は、庭園は「士民遊観」の場として「勤苦」を慰めることができるようにと、明治3年（1870）に「衆楽園」として命名されました。



城東町並み

（重要伝統的建造物群保存地区）

城下町津山の東側に位置し、旧出雲街道に面しています。茶屋、豆腐屋、紺屋、塩屋などの商人や家加治屋、大工、左官などの職人の家が並ぶ町人町でした。長さは1.2kmになり、街道沿いの多くの家屋が近世以降の伝統的建造物として現存しています。2013年に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されました。



表紙：津山まなびの鉄道館



旧津山扇形機関車庫として、昭和11年(1936)に建設され、延床面積2,527㎡で17両の車両を収容することができ、現存するものでは国内二番目の大きさです。転車台とともに、2009年に「近代化産業遺産」に登録、2018年に「鉄道記念物」に指定、2019年には「産業考古学会推薦産業遺産」に認定されています。国内で1台のみ製造されたディーゼル機関車【DE50-1】など、13両が保存されています。

出典：津山市観光協会 写真提供：岡山県観光連盟